



SHIMOTSUMA

広報
第595号
毎月10日発行

しもつま

平成17年

11

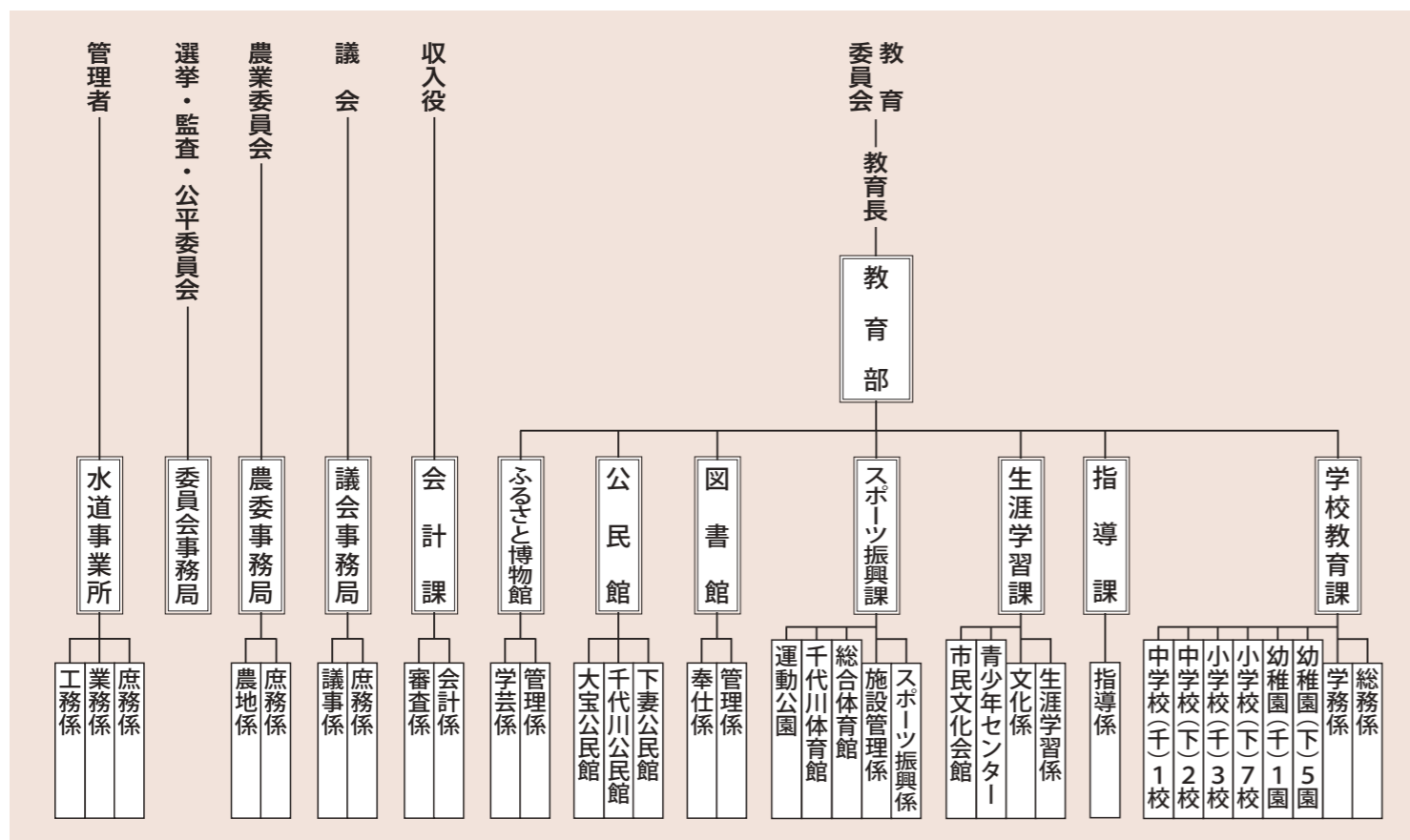
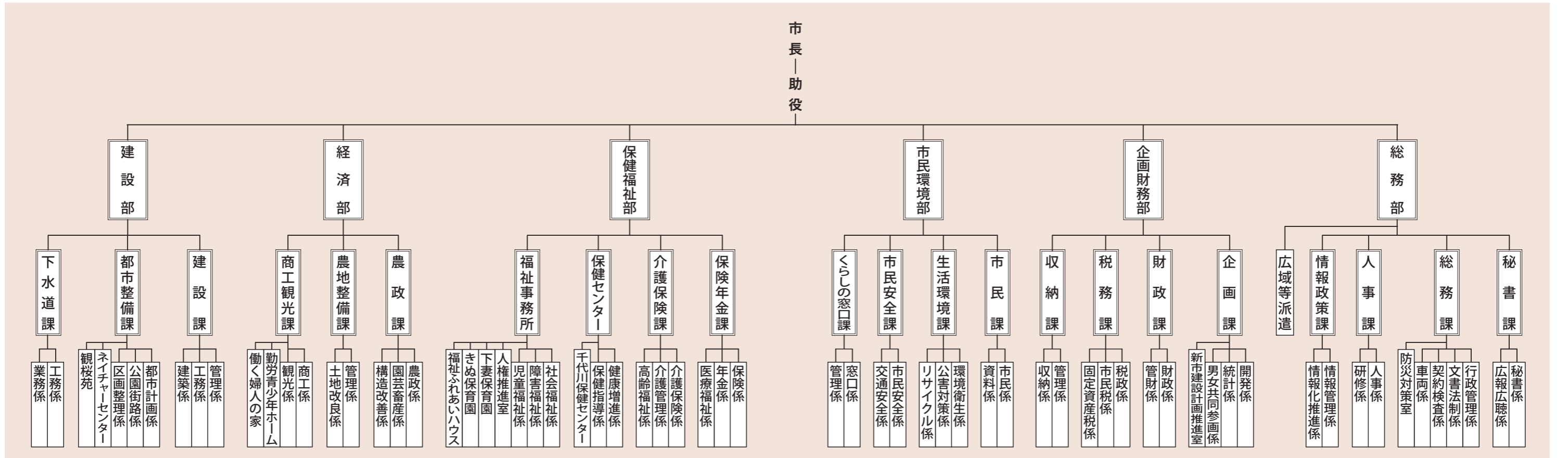
若者たちが心を熱くしたYOSAKOI



主な内容

- 新下妻市の組織・機構
- 平成16年度決算
- 医療福祉費支給制度

新『下妻市』の新しい組織・機構が決まりました



平成18年1月1日の下妻市・千代川村合併にともなう新『下妻市』の組織・機構が合併協議会において承認されましたのでお知らせします。

なお、下妻市および千代川村で進めてきました事務事業の調整の結果、必要な条例の制定・改正等につきましては、平成17年第4回定例議会に提案されます。

千代川庁舎に移ります

下妻本庁舎および第2庁舎の現在の広さでは、全部の職場を配置することができないため、次の課等が千代川庁舎を活用することとなりました。

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

- 農政課・農地整備課(旧耕地課)・商工観光課 [経済部]
- 学校教育課・指導課・生涯学習課・スポーツ振興課 [教育部]
- 農業委員会事務局

新しい課ができます

- 人事課：主に旧総務課職員係の業務を引き継ぎます。
- 情報政策課：主に旧総務課情報処理室の業務を引き継ぎます。

千代川庁舎

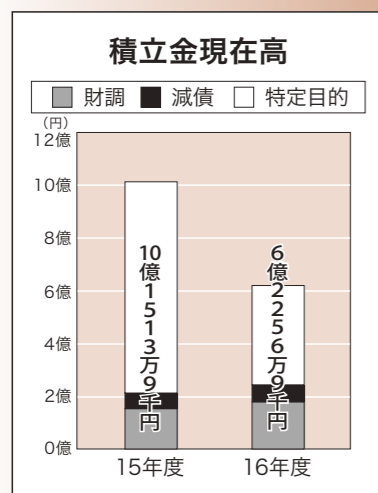
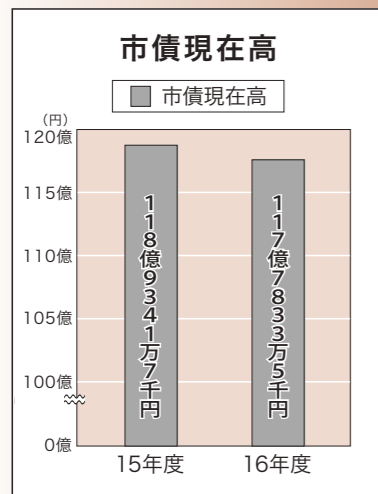
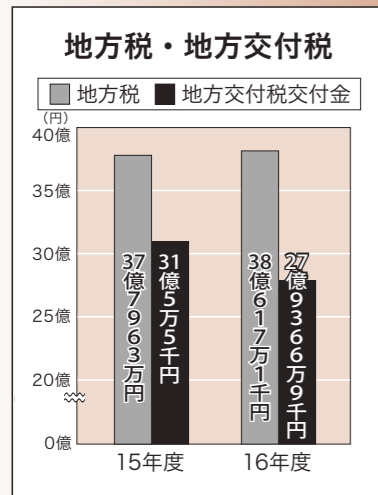
- 市民安全課：主に防犯に関することおよび旧商工観光課交通対策係の業務を引き継ぎます。
- くらしの窓口課：各種証明書を交付する窓口を設置します。
- スポーツ振興課：主に旧生涯学習課社会体育係の業務を引き継ぎます。

課の名称が変わります

- 農地整備課 (旧耕地課)
- 生活環境課 (旧環境保全課)

問い合わせ先
企画課 内線282

平成16年度決算



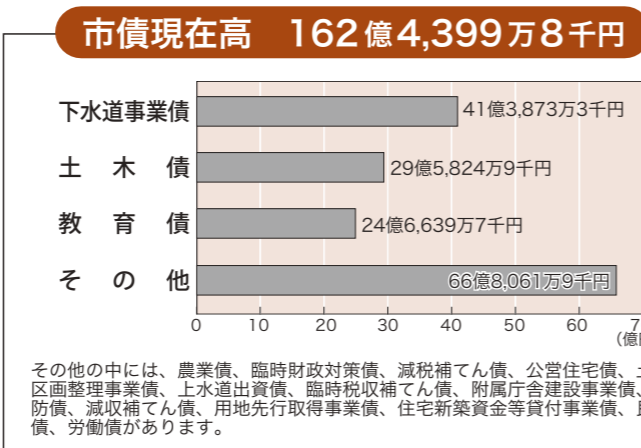
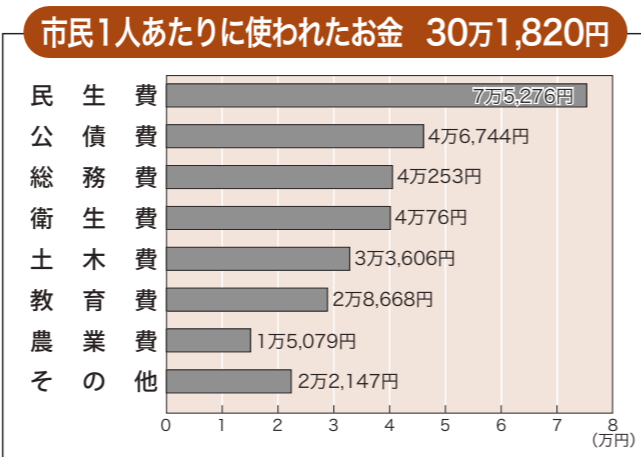
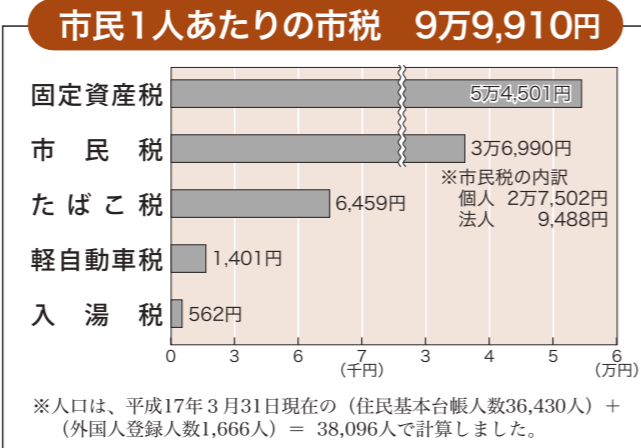
経常収支比率

年度	平成15年度	平成16年度
経常収支比率	95.1%	97.1%

平成15・16年度の 主な財政状況(普通会計)

平成15年度まで減収が続いていた地方税が平成16年度はやや増収となりましたが、それでもなお歳出財源不足を補うには至らず、結果として、積立金を大幅に取り崩すことで平成16年度の財源確保を行うという難しい状況となりました。

※「平成16年度の主な財政状況」は、「普通会計」での算出となります。「普通会計」とは、「一般会計」に、「砂沼荘会計」、「用地先行会計」及び「東部第一会計」の一部を合算した数値です。

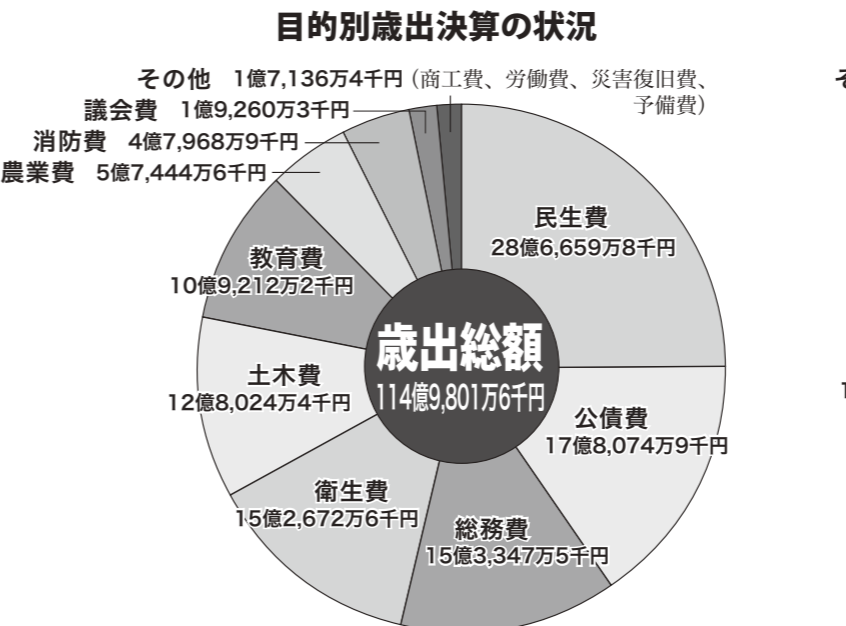
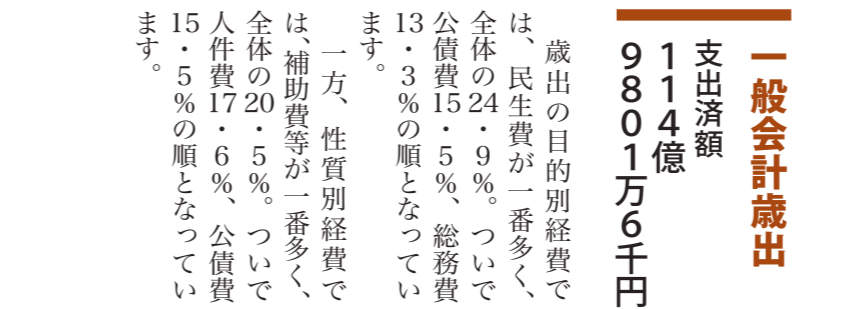
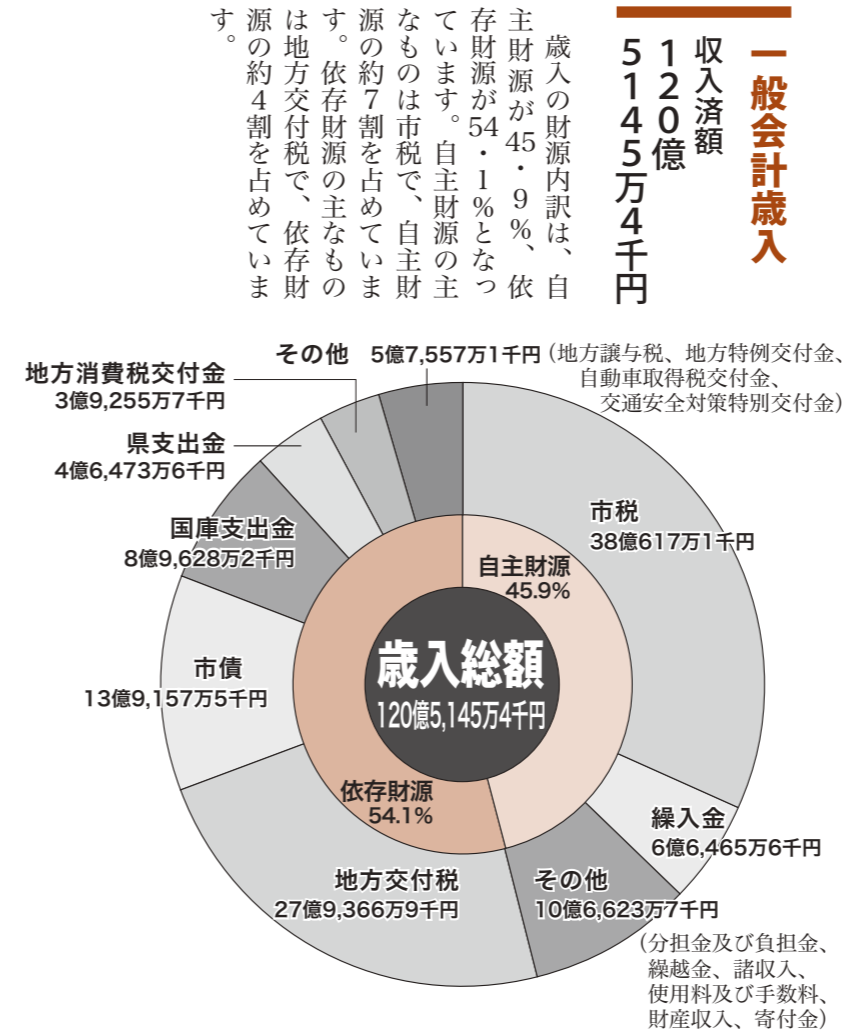


特別会計 (収入済額・支出済額)

会計	歳入	歳出
国民健康保険	40億8,065万6千円	36億2,936万6千円
老人保健	32億5,274万円	31億8,072万2千円
介護保険	18億4,090万9千円	17億6,263万7千円
下水道事業	8億8,608万3千円	8億5,938万4千円
砂沼荘	2,360万4千円	2,328万円
用地先行	1,643万8千円	1,643万8千円
東部第一	1億1,003万7千円	9,529万6千円

※入湯税については、ピアスパークしもつま及び道の駅しもつま維持管理基金に積立や、ピアスパークしもつまの施設維持等のために活用しました。

※市民1人あたりの算定については、一般会計の収入済額及び支出済額を、平成17年3月31日現在の下妻市の人口3万8,096人で割りしました。



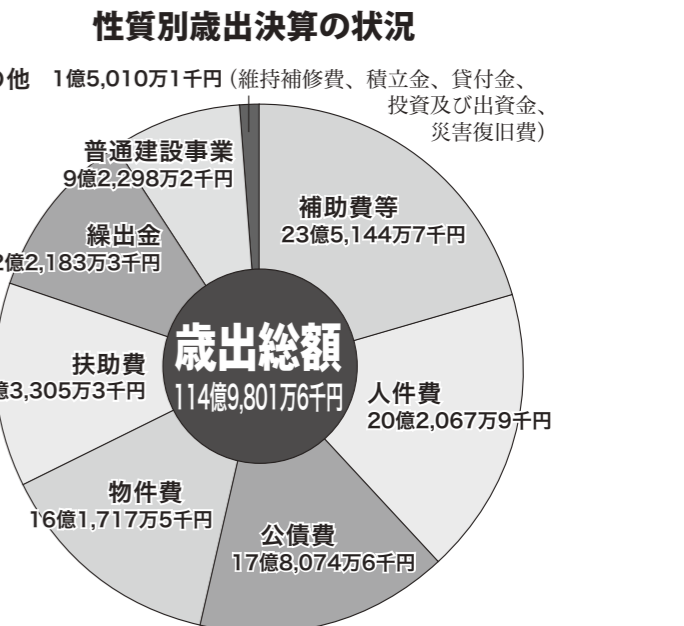
平成16年度決算

このように使いました

市のお金

下妻市一般会計および特別会計の決算を公表します。

財政課 内線221・222



市の家計簿を公表します

平成17年9月30日現在

平成17年度予算の執行状況

一般会計歳入

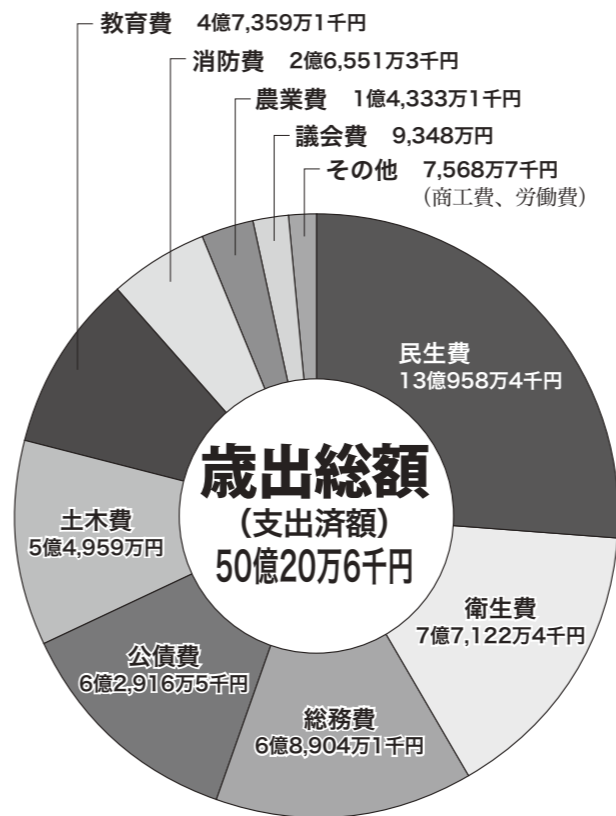
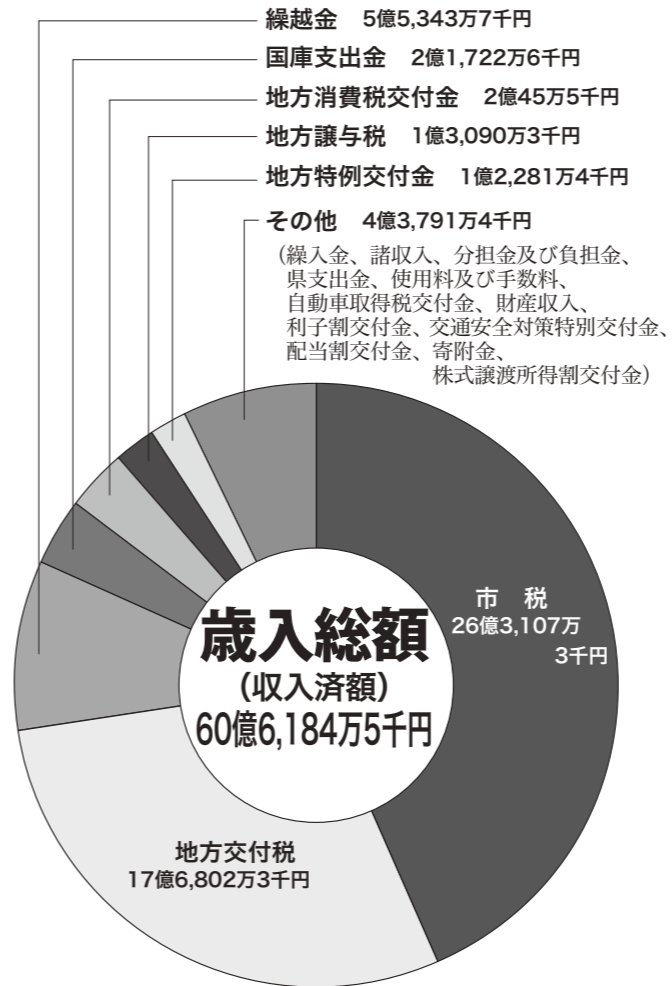
収入済額 60億6184万5千円

一般会計歳出

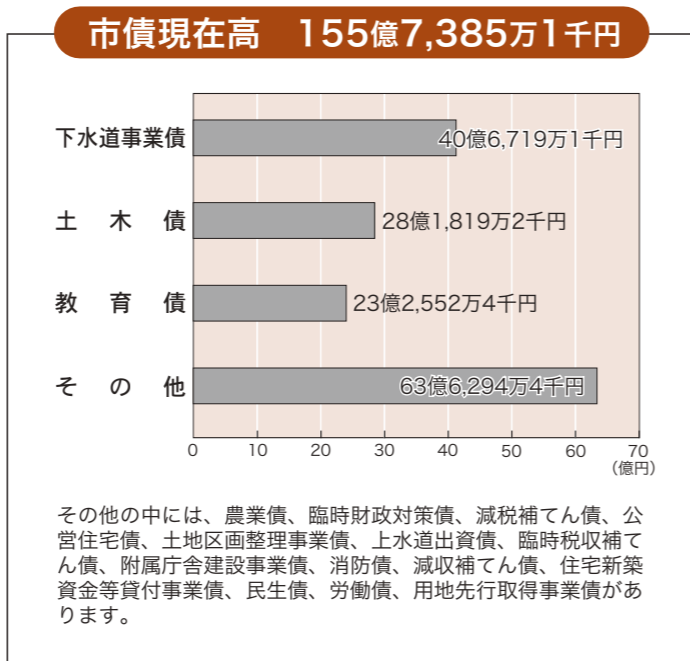
支出済額 50億20万6千円

歳入の主なものは、固定資産税や市税、たばこ税などの市税、及び地方公共団体の財政力に応じて国から配分される地方交付税で、歳入の約70%を占めています。

歳出の主なものは、高齢者や障害者、子どもの福祉などに使われる民生費、及びごみの処理や母子保健、検診などに使われる衛生費、選挙や税の徴収、広報紙の発行など行政運営に使われる総務費で全体の50%以上を占めています。



会計	歳入	歳出
国民健康保険	18億1,428万4千円	15億4,302万4千円
老人保健	13億8,182万9千円	13億6,099万5千円
介護保険	9億3,473万2千円	7億4,789万6千円
下水道事業	3億6,470万4千円	2億3,398万9千円
砂沼荘	2,122万6千円	1,613万5千円
用地先行	6,322万9千円	6,322万9千円
東部第一	3,489万5千円	4,653万5千円



土地	905,071 m ²
建物	103,876 m ²
車両	78 台
その他の機械	290 台
基金	8億4,542万1千円 (特別会計分 1億1,375万4千円を含む)

用語解説

【地方税・地方交付税】

地方税とは、個人市民税や法人市民税、固定資産税などを主なものとしています。また、地方交付税とは、地方公共団体が自由に使用できる国からの交付金の事をいいます。

【積立金現在高】

積立金には、思わぬ出費に

備えるための積立金である財政調整基金の他、地方債の償還などのための積立金である減債基金、条例に基づき特定の目的のために積み立てている特定目的基金があります。

【地方債現在高】

地方債現在高とは、市が借り入れた地方債の各年度末における未償還元金の合計額の事をいいます。

【経常収支比率】

経常収支比率とは、人件費や扶助費などのように、経常的に支出しなければならぬ経費に、地方税や地方交付税など用途が特定されていない、いわゆる一般財源がどの程度充てられているかを判断するものです。この経常収支比率は、70%~80%の範囲にあることが望ましいと考えられています。

【性質別歳出】

性質別とは、人件費や物件費、維持補修費、扶助費、普通建設事業費、公債費などの経済的性質を基準として経費を分類したものを言います。これは、地方公共団体における予算及び決算の『節』の区分を基準としたものです。

【目的別歳出】

目的別とは、議会費や総務

費、民生費、衛生費、農林水産業費、土木費、教育費などの行政目的を基準として経費を分類したものを言います。これは、地方公共団体における予算及び決算の『款・項』の区分を基準としたものです。

■ 財政課

内線 221・222



医療福祉費支給制度(マル福)が 変わりました

少子化対策の一環として、子育て家庭の軽減を図るために平成17年11月から医療福祉費制度(マル福)対象年齢の拡大がされました。

***改正時期：平成17年11月診療分から**

*対象者

妊産婦：母子保健法に基づく届出をした妊産婦

乳幼児：小学校入学前

母子：母子家庭で18歳未満の児童と母親、20歳未満の高校在学者及び障害児と母親

父子：父子家庭で18歳未満の児童と父親、20歳未満の高校在学者及び障害児と父親

重 度
高 齢 重 度

- 身体障害者手帳1級・2級または内部障害で3級の方
- 障害福祉年金または障害年金1級に該当する方
- 療育手帳の判定が「A」または「A」の方
- 身体障害者手帳3級かつ療育手帳の判定が「B」の方

*改正点

①自己負担

	改正前	改正後
乳幼児 妊産婦 母子家庭 父子家庭	外来1日500円 (月2回を限度) 入院自己負担なし	外来1日600円 (月2回を限度) 入院1日300円 (月3,000円を限度)

妊産婦・4歳未満児の自己負担助成は継続になります。母子・父子の自己負担助成は、11月診療分より廃止になります。

	改正前	改正後
重度心身 障害者等	自己負担なし	改正なし (自己負担なし)

②入院時の食事代は助成対象外となります。

(重度心身障害者の方は、平成17年11月から平成19年3月までの間は標準負担額の2分の1の助成措置があります。)

ただし、妊産婦・4歳未満児及び4歳未満の障害児については、市で助成します。

保険年金課
内線 124・125



ウォーキングで健康づくり(市民健康まつりで)

医療費は 一人ひとりの こころがけ



ウォーキングの前には必ず準備運動を

老人保健制度対象年齢と自己負担

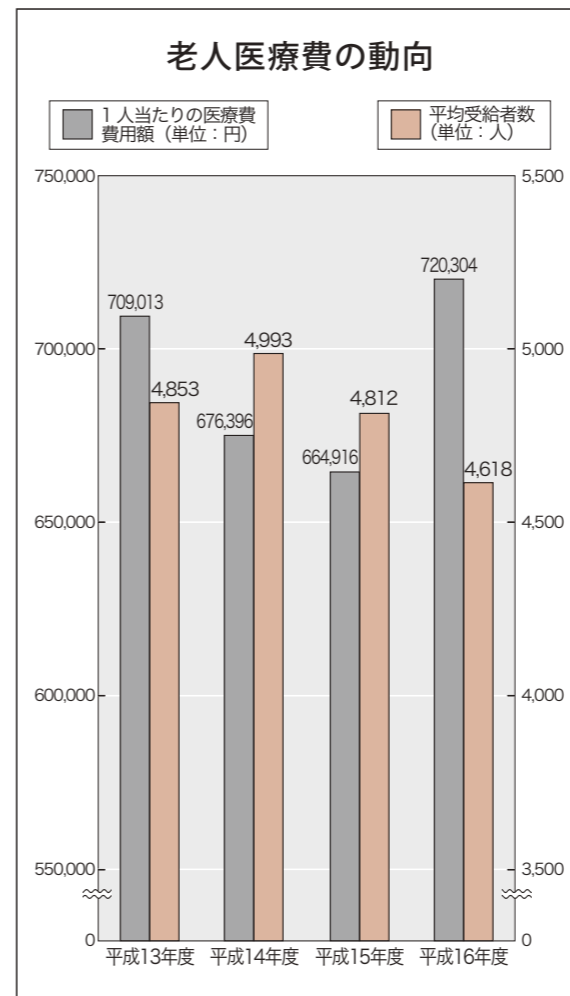
対象年齢は

平成14年10月の老人保健法の改正によって、老人保健制度の対象年齢が70歳から75歳以上段階的に引き上げられました。(すでに受給されている方は、引き続き老人保健でお医者さんにかかることができます。)また、75歳になるまでは前期高齢者として加入する各健康保険で医療を受けることになりました。ただし、一定の障害があり認定を受けた人は65歳から「老人保健」でお医者さんにかかることができます。

一部負担金は

医療を受けたときに支払う自己負担は、所得に応じて医療費の1割または2割です。(前期高齢者も同じ負担

一人あたりの医療費は年間72万円



割合になります。)1カ月の自己負担額が限度額を超えた場合は、高額医療費として指定された口座へ振り込みします。該当する方には、受診月の3カ月後に市から「老人保健高額医療費支給申請の通知書」を送付しますので、必ず支給申請の手続きをしてください。(口座登録のない方のみ)申請を忘れると、高額医療費は戻ってきませんので、ご注意ください。

老人医療受給者

老人保健法に基づく下妻市の老人医療受給者は、平成15年度平均4812人で総人口の12.99%、平成16年度平均4612人で総人口の12.66%で、受給者は対象年齢が引き上げられたことにより、減少しています。

平成16年度の老人医療費は総費用額33億2636万円で前年度より1.09%増加しています。これを1人あたりの医療費にすると72万円になります。15年度の1人あたりの医療費は、66万5千円で5万5千円高くなっています。

医療費を大切に

医療費が増加すると、保険税の値上げなど、自分自身の負担も増えることになりま。お医者さんには上手にか

- 1 定期的に健康診断を受け、病気の早期発見・早期治療をこころがけましょう
- 2 同じ病気で複数の病院を受診するのはやめましょう
- 3 お医者さんを信頼し、指示を守りましょう
- 4 薬はお医者さんの指示どおり、正しく服用しましょう
- 5 かかりつけ医を持ちましょう

受給者のみなさんへ

- 1 次のようなときは、市保険年金課へ届出をしてください。
- 2 交通事故に遭い、老人保健で受診したとき
- 3 保険証が変わったとき(記号、番号が変わった場合も含む)
- 4 住所を変更したとき
- 5 他市町村へ転出するとき

人口の急速な高齢化にともない、医療費が増え続けています。特に医療費全体に占める老人医療費の割合が年々高くなっています。老人保健制度は高齢者が安心して医療を受けられるよう、国民みんなが協力し合って費用を負担しています。大切な医療費を無駄にしないよう、日頃から健康づくりや上手な受診を心がけましょう。

平成16年度
決算

こんなにかかっています！ごみ処理経費

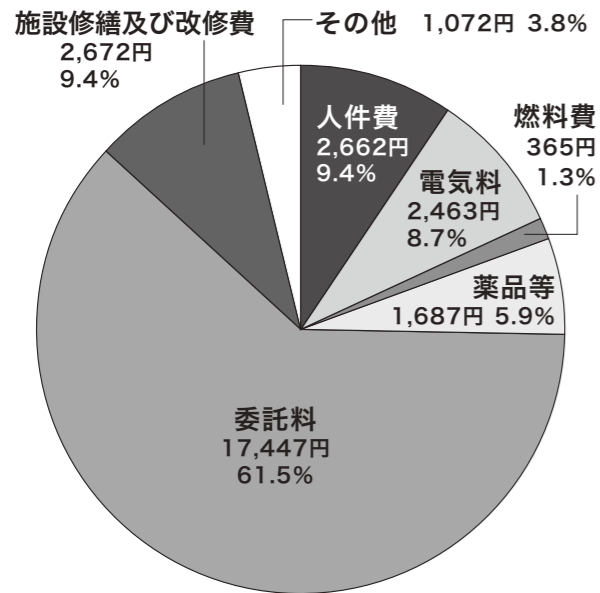
私たちが生活をしていく上で、何気なく出しているごみも、処理するためには多額の費用がかかっています。

具体的にどれくらいかかっているのか、平成16年度の下妻地方広域事務組合と下妻市のごみ処理経費の実態についてお知らせします。

下妻地方広域事務組合のごみ処理費用は 1トン当たり28,368円

下妻地方広域事務組合は、下妻市、八千代町、石下町、千代川村から出されたごみを、「クリーンポート・きぬ」で破碎・焼却の中間処理を行い、八千代町にある「クリーンパーク・きぬ」で埋立ての最終処分を行っています。

■1トン当たりのごみ処理経費内訳 —下妻市・八千代町・石下町・千代川村—

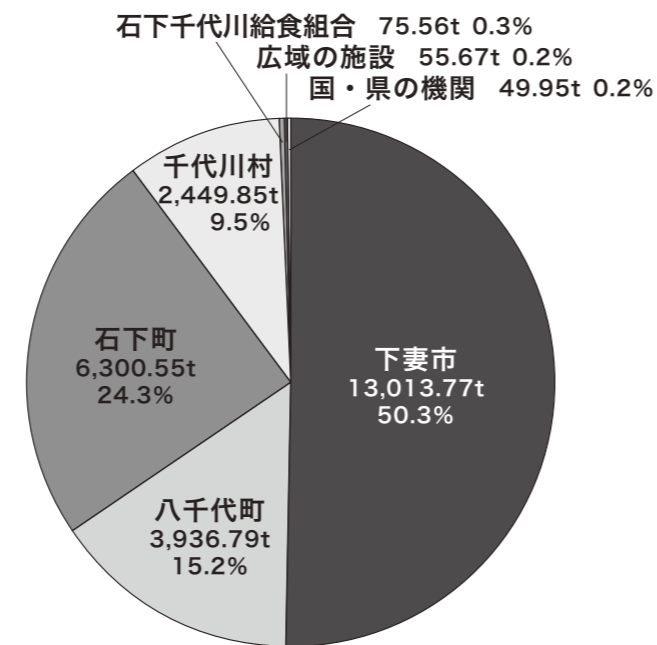


※ごみ処理経費合計7億3,421万7千円を
ごみ処理量合計25,882.14tで除して計算
(処理経費は、積立金、用地購入費、公債費を除いています。)

■平成16年度「クリーンポート・きぬ」 ごみ搬入実績

ごみの種類	ごみ搬入量(t)	下妻市のごみ搬入量(t)	構成比(%)
可燃ごみ	23,196.91	11,697.80	50.4
不燃ごみ	1,916.40	1,002.36	52.3
粗大ごみ	737.63	304.89	41.3
有害ごみ	31.20	8.72	27.9
計	25,882.14	13,013.77	50.3

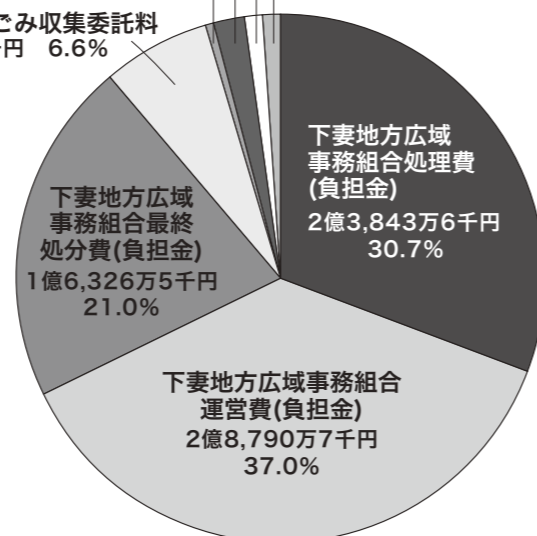
■市町村別「クリーンポート・きぬ」 ごみ搬入実績：25,882.14t



平成16年度下妻市民1人当たり のごみ処理費用は 20,558円

①下妻市ごみ処理費用：7億7,747万5千円

資源ごみ(ビン・カン類)収集委託料 1,513万5千円 1.9%
資源ごみ(古紙類)収集処分委託料 378万円 0.5%
可燃・不燃ごみ収集委託料 5,134万2千円 6.6%
指定ごみ袋作成費用 889万7千円 1.1%
ごみ袋取扱手数料 871万3千円 1.1%



②販売収入等

指定ごみ袋販売代金…… 1,015万1千円
資源ごみ売却代金…… 72万3千円
計 1,087万4千円

◎下妻市民1人当たりのごみ処理費用

(①ごみ処理費用-②販売収入等)
÷平成16年4月1日現在常住人口
(7億7,747万5千円-1,087万4千円)
÷37,289人=20,558円/人

このように、ごみ処理には多くの費用がかかり、市全体の財政を圧迫する大きな要因になっています。

ごみ処理の費用を軽減するには、まず、ごみそのものを出さないこと。そして、まだまだ使えるものの再利用、次に、分別し資源としてのリサイクル、これらがとても大切です。

ごみの減量化に引き続き、市民の皆さんのご協力をお願いします。

環境保全課
内線 151

休耕地等の草刈りを お願いします。

最近、田んぼや畑の休耕地(耕作放棄地)や雑種の雑草の繁茂により周辺住民の生活環境が悪化しています。

ゴミなどの不法投棄や防災などの点からも定期的な管理をして欲しいとの要望が数多く寄せられています。

地権者の皆様にはこういった状況を未然に防げるよう適切な管理をよろしくをお願いします。

※ご相談・問い合わせ先

農政課・環境保全課
農政課 内線532・533
環境保全課 内線152・153



※写真は参考であり、本文とは関係ありません。

パキスタン大地震の 国際緊急援助隊に 下妻消防署職員 (吉原司令) を派遣

〈10月9日から10日間〉

10月8日パキスタン北部に発生した大地震の災害救助のため、下妻消防署の吉原司令が国際緊急援助隊員として派遣され、10月18日に帰国しました。

国際緊急援助隊は、いたるところで石・レンガ造りの家屋が倒壊したバタグラム郡(標高1,500メートル)やバターモーリー地区(標高2,000メートル)で救助活動を実施し、生存者は発見できなかったものの、がれきの下から3遺体を収容しました。

今回の国際緊急援助隊は、消防庁・警視庁・海上保安庁の職員からなる総勢49名で、茨城県内では初めての参加でした。

吉原司令は、阪神大震災や新潟県中越地震でも救助に携わっており、「この貴重な体験を生かし若手育成に努めたい。」と決意を新たにしています。



倒壊現場での救助活動の様子



市長に救助活動の報告をする吉原司令

■国際消防救助隊について

今回の「国際緊急援助隊」を構成する消防庁関係の組織です。

職員350名以上の消防本部が加盟し、大規模災害発生から24時間以内に出勤する救助チームで、現在62消防本部599名(県内では西南広域消防本部8名のみ)が登録し、毎年1回訓練を行い救命技術の向上を図っています。今回は14回目の海外出動です。

まちのわだい

大健闘！4位入賞 第56回消防ポンプ操法大会



第56回茨城県消防ポンプ操法競技大会西南地区大会が、10月23日水海道市で開催されました。大会には12市町村の



消防団の代表選手が参加し、消防ポンプ自動車の正確・迅速な操作方法や土気・規律などを競い合いました。下妻市からは第5分団（上妻地区）が代表として参加し、4ヶ月間に及ぶ厳しい訓練の成果と抜群のチームワークを発揮し、第4位入賞と健闘しました。大会を通じて、地域の消防・防災活動に必要な、消防技術や結束力の向上を図ることができました。大会の結果は、優勝が石下町消防団、準優勝が古河市総和消防団、3位が八千代町消防団でした。

大きく育て戻っておいで 小貝川でうなぎの 稚魚を放流



鬼怒小貝漁業協同組合（坂入浩組合長理事）による、うなぎの放流が10月4日、小貝

川祝橋の上流で実施されました。この日は、小貝川で20キロ

グラム、鬼怒川（筑西市川島地内）で30キログラムの稚魚が放流されました。組合では、定期的な魚の稚魚などの放流を行っています。市内で放流するのは今回が初めて。今後は、うなぎの他にフナ、アユなども放流していきたいと話していました。これらのうなぎは、放流された小貝川で5年から6年ほど生息し、成長すると深さ2000メートルほどの海で産卵、（うなぎを海で捕獲するのは難しいそうです。）その後、育った川に戻ってくるといわれています。

下妻小学校で 本物の舞台芸術を体験

下妻小学校では9月28日、神奈川フィルハーモニー管弦楽団を招き、文化庁主催による「本物の舞台芸術体験」が行われました。1年生から3年生はカスターネットとピアノで、「おもちゃの交響曲」を、4年生から6年生はリコーダーで「ペルシヤの市場にて」を管弦楽団とともに合奏しました。ま

た、6年生の外山智之さん作詞、袖山先生作曲のオリジナル曲「やさしい空」と、子どもたちがオーケストラ用に編曲した校歌を全児童で合唱しました。児童も保護者もしばしば管弦楽の調べに、音楽のすばらしさを感じ、すてきな時間を過ごすことができました。



もっと知りたい、オオムラサキ オオムラサキ 観察会開催される



10月14日、小貝川ふれあい公園内の「オオムラサキの森」で、常陸大宮市立長倉小学校5年生18人が参加する、オオ

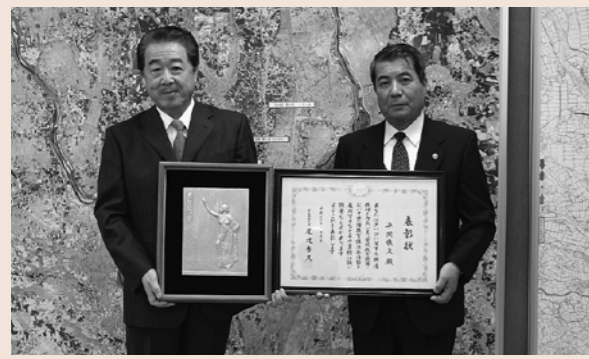
ムラサキの観察会が開催されました。森の中では、ある生徒は孵化できなかった卵の写真を撮り、またある生徒はオ

オオムラサキが好むクヌギを観察するなど、皆積極的に観察をしていました。生徒たちは4年生からオオムラサキを育てていましたが、羽化する前にほとんどが死んでしまったそうです。そこで、より詳しく生態を知ることやうまく飼育できるのではと、「オオムラサキと森の文化の会」会長で今回の講師でもある石倉さん（市内半谷）に、観察会を依頼したとのこと。*観察会についての問い合わせ先：「オオムラサキと森の文化の会」（会長 石倉 清さん） ☎44-0470

永年の禁煙教育活動が認められて 『保健文化賞』を受賞

このたび、平間病院（江）の平間敬文院長が、永年の禁煙教育活動が認められて、第57回保健文化賞を受賞されました。全国で10団体、個人6名、禁煙教育の分野では初めての受賞となりました。

10月5日、厚生労働大臣から表彰状が贈られ、翌6日には、皇居で天皇皇后両陛下のご拝謁を賜りました。保健文化賞は昭和24年度に創設され、現在では保健衛生分野の最も権威ある賞として高い評価を得ています。



図書館ボランティアしもつまが大活躍 図書館まつり



10月16日に市立図書館で、秋の図書館まつりが行われました。このまつりは、より多くの人が読書に親しんでもらおうと、図書館と図書館ボランティア

ンティアが協力し、春の「子ども読書週間」と秋の「読書週間」の時期に開催しています。それぞれの会場では、絵本の読み聞かせや紙芝居、朗読劇などが催され、図書館に初めて来た参加者もいて、多くの人で賑わいました。図書館ボランティアの皆さんは、日ごろ「読み聞かせ」、「朗読」、「美化」、「書架整理」、「図書修理」など、グループごとに活動しており、この日はそれぞれの活動をいかした催し物を企画して参加した皆さんに楽しんでもらいました。図書館 ☎電話43-8811

ま
ち
の
わ
だ
い

市の行事、まちで見かけたり聞いたりした、わだいのページです。
(ニューズは、広報) (広聴係(内線)202まで)



県高校新人水泳競技大会 (9月25日、取手市) (敬称略)

- 400m自由形 第4位 鈴木美香(八千代高)
- 1000m平泳ぎ 第3位 黒須雄大(下妻一高)

平成17年度 県中学校新人体育大会市内予選会 (10月1日、市内各会場)

- 野球 東部中6-0 下妻中
- サッカー 下妻中8-0 東部中
- バスケットボール 男子の部 下妻中83-22 東部中
- 女子の部 下妻中45-27 東部中
- バレーボール 女子の部 下妻中2-0 東部中
- ソフトボール 東部中14-12 下妻中

- 卓球 男子の部 《団体戦》 東部中4-1 下妻中
- 《シングル》 第1位 蘭部進也(東部中)
- 第2位 石島 豊(東部中)
- 第3位 伊藤将平(東部中)
- 霜村卓磨(東部中)
- 《ダブルス》 第1位 石島 豊 馬場亮太(東部中)
- 女子の部 《団体戦》 東部中5-0 下妻中
- 《シングル》 第1位 大塚夏樹(東部中)
- 第2位 大塚真弓(東部中)
- 第3位 横瀬真唯(東部中)
- 田宮佳伶(東部中)
- 《ダブルス》 第1位 平山真里 横瀬真唯(東部中)
- バドミントン 男子の部 《団体の部》 東部中3-0 下妻中
- 《シングル》 第1位 栗野隆彦(東部中)
- 第2位 古賀友一郎(下妻中)
- 第3位 栗原康晃(東部中)
- 坪井賢志(東部中)
- 《ダブルス》 第1位 山崎 卓 小村亮太(下妻中)

- 第2位 村吉泰正 和田遼太(東部中)
- 第3位 大島啓輔 横瀬剛典(下妻中)
- 荒岡宏文 和田翔太(東部中)
- 女子の部 《団体戦》 下妻中2-1 東部中
- 《シングル》 第1位 藤井由香(東部中)
- 第2位 白井真実(下妻中)
- 第3位 松崎千樹香(東部中)
- 早乙女夏稀(下妻中)
- 《ダブルス》 第1位 倉金由紀 飯塚美咲(東部中)
- 第2位 水越 舞 飯野有理美(東部中)
- 第3位 黒川美香 櫻井理恵(下妻中)
- 野口梨恵 染谷沙織(下妻中)
- ソフトテニス 男子の部 《団体の部》 東部中3-0 下妻中
- 《個人戦》 第1位 本澤輝和 森濱憲志(東部中)
- 第2位 吉原翔真 龍野貴稜(東部中)
- 第3位 深谷航太 塚田拓己(下妻中)
- 女子の部 《団体の部》 東部中3-0 東部中
- 《個人戦》 第1位 羽田知紗 野村夕貴(下妻中)
- 第2位 後藤麻美 浅野友佳(下妻中)
- 第3位 市村 彩 塚本有沙(東部中)

- 《団体戦》 下妻中3-0 東部中
- 《個人戦》 第1位 羽田知紗 野村夕貴(下妻中)
- 第2位 後藤麻美 浅野友佳(下妻中)
- 第3位 市村 彩 塚本有沙(東部中)
- 柔道 男子の部 《団体の部》 下妻中2-0 東部中
- 《個人戦》 第1位 塚田健太(下妻中)
- 第2位 横島康平(東部中)
- 第3位 堀井大器(下妻中)
- 松元克成(下妻中)
- 女子の部 《団体の部》 下妻中2-1 東部中
- 《個人戦》 第1位 小島美穂(下妻中)
- 第2位 横瀬千紘(東部中)
- 第3位 江面茉依(下妻中)
- 横島千春(東部中)

- 女子の部 《団体戦》 東部中4-0 下妻中
- 《個人戦》 第1位 吉井真美(東部中)
- 第2位 生井沙也加(東部中)
- 第3位 鉄羅沙耶(東部中)
- 戸井田美穂(東部中)
- 第52回 下妻地区青少年防犯柔道剣道大会 (8月21日、下妻市総合体育館)
- 柔道の部 団体 《小学生低学年の部》 優勝 下妻柔道スポーツ少年団
- 第3位 高道祖道場 《小学生高学年の部》 優勝 下妻柔道スポーツ少年団
- 第3位 高道祖道場 《中学生男子の部》 優勝 東部中学校A
- 準優勝 東部中学校B
- 第3位 下妻中学校A 《一般・高校男子の部》 第3位 高道祖道場
- 《中学生男子1級以下の部》 準優勝 為我井章浩(下妻中)
- 第3位 堀井大器(下妻中)
- 第3位 高嶋洸司(下妻中)
- 《中学生男子初段以上の部》 優勝 草間健太(下妻中)
- 準優勝 樽 隼輝(東部中)
- 第3位 柳川拓人(東部中)

- 《中学生女子の部》 優勝 小島美穂(下妻中)
- 準優勝 塚越なつ美(下妻中)
- 第3位 山口優子(下妻中)
- 剣道の部 団体 《小学生の部》 優勝 下妻剣道教室B
- 準優勝 下妻剣道教室A
- 第3位 下妻剣道教室C
- 《中学生男子の部》 優勝 東部中学校A
- 第3位 下妻中学校
- 第3位 下妻中学校
- 個人 《小学校3年生以下の部》 準優勝 国府田俊也
- 《小学校4年生の部》 優勝 平石裕香子
- 第3位 福田拓巳
- 《小学校5年生の部》 優勝 鈴木 崇
- 準優勝 山崎幸弥
- 第3位 植竹大河
- 《小学校6年生の部》 準優勝 横瀬七海

- 第3位 青柳奈津美(下妻剣道教室)
- 《中学生男子1・2年生の部》 優勝 猪野木直也(下妻中)
- 第3位 鈴木 寛(東部中)
- 第3位 栗野 誠(東部中)
- 《中学生男子3年生の部》 優勝 猪野木裕也(下妻中)
- 準優勝 門井 舜(下妻中)
- 《中学生女子1・2年生の部》 優勝 吉井真実(東部中)
- 準優勝 生井沙也加(東部中)
- 《中学生女子3年生の部》 優勝 増田実奈美(東部中)
- 準優勝 飯野美咲(東部中)
- 第3位 熊谷あゆみ(下妻中)
- 第3位 高野明代(東部中)

- 《一般・高校男子の部》 優勝 石浜義峰(東部剣道)
- 準優勝 熊谷誠樹
- 《一般・高校女子の部》 準優勝 川村薫子
- 第3位 塚田沙也加(下妻二高)
- 第5回東日本中学校吹奏楽大会 (10月8日、千葉文化会館)
- コンクール部門 中学校Bの部 金賞 下妻中学校

くわぶえ 27集が 発刊されました

あそびランド

ページをめくるとそこには、子どもの世界があります。純粋な心から生まれたつづきは、大人にはない感性があり、読む人の心を和ませます。

頒布価格1,000円 (問い合わせ先) 市教育委員会生涯学習課 内線518

ふたりはさくらんぼ

とよ はるか 4歳1か月 (法泉寺保育園)

バックもってあげる

さくらんぼみたくいしょ あやとはさくらんぼだつてさ

いつもしつしよだからさ

【解説】二人分の通園バッグを交互に肩から下げて言った一言です。双子なので二人はいつも一緒。その姿が二つ並んださくらんぼと同じだと感じたのでしょう。

採集 母 土佐ひとみ arahaut あそびランド くわぶえ27集より

ふるさと博物館収蔵資料紹介 ③

吉澤家文書 (市指定文化財)

井上下妻藩は正徳2年(1712)の創藩以来、明治4年(1871)の廃藩まで160年間下妻を領した譜代小藩である。その所領は常陸国真壁郡・武蔵国埼玉郡・大里郡及び下野国都賀郡のうちであり、合わせて表高一万石であった。武州領と野州領は散在する村々であり、またまつた所領の中心が下妻にあったので、ここに陣屋が置かれた。本文書は、井上下妻藩の家老を何代かにわたって勤めた吉澤家が藩の御用日記類を書写したものである。記録年代は藩成立以前の元禄7年(1694)までさかのぼり、下限は文久3年(1863)までである。欠落年代もかなりあるが、御用日記の書写という点で、下妻藩政の動向、家臣の生活ぶりといったものを概観することができる、きわめて貴重な近世史料である。これらの資料が残存していることが、また、珍しいとも言われている。

市民文芸 (敬称略)

俳句 秋光や広野の中の新駅舎 塚田三樹子

短歌 残暑なおきびしくあれど一夜なる時雨に濡れて訪づる秋 門井 蘭

香りたつ月下美人の傍らに目つむりて聴く「ソルヴェイグの歌」 横倉 弓

お詫びと訂正 広報しもつま10月号に掲載しました、飯村八重子さんの短歌「わがままに生きてひとり誕生日真夏の夜のまどろみ残し」を「浅し」に訂正し、お詫び申し上げます。

保健師 だより

認知症、早期発見とその予防

これまで「痴ほう」といわれてきた病気が、「認知症」という用語に改められ、来月で1年が経過しますが、みなさんご存知でしたか。

現在150万人いるといわれている患者数は、2025年には倍増するとも予測されています。それだけ誰にでも起こりうる身近な病気、日常生活で予防を心がけ、早期に発見し治療につなげることが重要であるといわれています。



■認知症とはどんな病気？

認知症は、脳に起きた何らかの障害により、いったん獲得された知的機能（記憶する・時・場所・人の認識・計算など）が低下し、日常生活に支障をきたす病気です。

■症状はどんなもの？

中心となる症状は、記憶障害、判断力の低下、見当識障害（いつ、どこなどがわからない）です。症状の程度や経過はさまざまですが、その他、怒りっぽくなる、不安になるなどの症状がみられることもあります。

■早期発見、その兆候を見逃さないために

症状は、日常生活上のちょっとした変化に現れることが多いものです。初期に多い「今までとちょっと違う」というサインを家族や周囲の人が見逃さないことも大切です。

■家族が最初に気づくおもな初期症状

- ◎同じことを何度も言ったり聞いたりする
- ◎物の名前がでてこなくなる
- ◎置き忘れやしまい忘れが目立ってくる
- ◎以前はあった関心や興味が失われてくる

■予防するためには

脳血管疾患を予防すること、高血圧や糖尿病、動脈硬化といった生活習慣病を放置しないことが認知症予防の第一歩といわれています。そのためには、適度な運動、栄養バランスのとれた食事で肥満を防止し、減塩、禁煙、ストレス解消などを心がけ、血管の老化を防ぎ、血流をよくすることが大切です。また、音楽や絵などの芸術やゲーム・スポーツなどで感動や感性を養う、友人との楽しいおしゃべりや趣味で笑顔を絶やさないことが脳（特に右脳）を活性化し認知症予防になるともいわれています。

保健センター
☎ 43-1990

相談室の窓から

相談事例

インターネットのオークションサイトで製氷機を落札できなかった。すると出品者から「落札者が辞退したので購入しないか。」とメールが届いた。指定された口座に代金を振り込むと、出品者から入金を確認したとの電話が来た。しかし、商品は送られてこない。そこで出品者の携帯電話に連絡するが通じない。

出品者は別のサイトにも出品しているのでメールで問い合わせると「製氷機についてのメールはしていない。」とのこと。騙されたのだろうか。



相談結果

オークションに参加していることを知っていて出品者になりすまして「購入しないか」とメールを送信してきた詐欺の可能性が高い。県警本部のハイテク犯罪相談窓口へ連絡するよう伝えました。

ネットオークションは個人間売買が原則です。オークション運営者は売買の場所を提供しているだけなのでトラブルは利用者同士で解決することが求められる取引方法です。

出品者の氏名、住所、電話番号などを確認することが大切です。

消費生活に関するお問い合わせは
茨城県消費生活センター筑西分室 ☎ 24-2211 内線 218
商工観光課 内線 294

水道

水を大切に



水道料金・下水道料金の算定方法、納入期限、検針月を変更します

平成18年1月1日に下妻市・千代川村の合併に伴い、下記のとおり水道料金及び下水道料金の算定方法、納入期限、検針月の変更を平成18年1月より行います。
なお、水道料金・下水道料金の変更はありません。

■料金算定方法

現 行		合 併 後	
水道	奇数月(検針なし)…基本料金の請求	水道・下水道	検針水量を2分の1し、当月・翌月に振り分けて請求
水道	偶数月(検針あり)…基本料金+超過料金の請求		
下水道	偶数月(検針あり)の検針水量を2分の1し、当月・翌月に振り分けて請求		

■納入期限

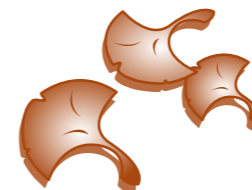
現 行	合 併 後
水道・下水道 毎月20日 (金融機関が休業日の場合は翌営業日)	水道・下水道 毎月25日 (金融機関が休業日の場合は翌営業日)

■検針月

現 行	合 併 後
水道・下水道 偶数月(全地区)	水道・下水道 偶数月検針地区(北地区) 国道125号線より北側(小貝川の東側を除く)
	水道・下水道 奇数月検針地区(南地区) 国道125号線より南側と小貝川の東側

問い合わせ先

- 市水道事業所 ☎ 44-5311
- 市下水道課 ☎ 43-2111 (内線242)
- 第一環境株 ☎ 45-1211





下妻 YOSAKOI 物語 2005

10月23日、砂沼サンビーチ特設ステージを会場に下妻YOSAKOI物語2005（YOSAKOIソーラン踊り）が開催されました。「関西京都今村組」（表紙）を招き、県内外から17団体（489人）のよさこい踊りチームが下妻に集結、たくさんの観客が会場を埋めつくし祭りを満喫しました。



大宝駅に新駅舎が完成

大宝駅（常総線）が大宝八幡宮をイメージしたデザインに一新されました。大宝八幡宮境内では11月20日まで「菊まつり」が開催され、新「大宝駅」も会場になっていますので、ぜひ足を運んでみてください。



下妻市文化会館自主文化事業 市民キネマPart.1

「魔法戦隊マジレンジャー THE MOVIE インフェルシアの花嫁」 劇場版「仮面ライダーヒビキと7人の戦鬼」

下妻市民文化会館大ホール

上映日時

2005年11月23日(水・祝)

マジレンジャー 10:00~10:40 12:15~12:55
仮面ライダー 10:45~12:05 13:00~14:20

全席自由

入場料金 ()内は特別割引券をご利用の場合
お一人様800円のところ(700円)

(特別割引券は市内各書店、ジャスコ下妻店、市民文化会館においてあります)

- ◎当日精算制(前売券はございません)
- ◎会場内への飲食物持込禁止
- ◎3才未満は無料
- ◎満席の場合は入場をお断りする場合があります

■主催/下妻市・下妻市教育委員会・下妻市民文化会館(下妻市自治振興公社)

■問い合わせ先 下妻市民文化会館 TEL43-2118